

内科専攻医研修（モデル）

1年次は水島協同病院（基幹病院）で専門研修を行う。2年次は外部研修期間と位置づけ、高次医療機関を中心にローテートし、1年目に経験できなかった症例を経験していく。3年次は、専攻医2年次の後期の症例・手技等の経験状況などを基に、調整し決定する。なお、達成度によってはsubspecialty研修も可能であるが、内科専門医としての力量をさらに伸ばすため、基幹病院での総合内科研修を推奨する。他県の医療生協施設・民医連施設から派遣された専攻医は、地元の連携施設・特別連携施設で研修することも可能である。

	1月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1 年 目	総合内科診療A (消化器・内分泌・代謝)				総合内科診療B (循環器・呼吸器・神経・アレルギー)				総合内科診療C (腎臓・膠原病・感染)			
	日当直研修／月4回											
	救急外来研修／週1～2単位											
	内科外来研修／週1単位											

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2 年 目	連携施設A(例:倉敷中央病院) (循環器・膠原病)						連携施設B (例:川崎医科大学附属病院) (血液・内分泌)			連携施設C (例:岡山協立病院)		

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
3 年 目	基幹病院での選択研修もしくは希望する連携施設での研修											
	日当直研修／月4回											
	救急外来研修／週1～2単位											